

令和 5(2023)年度 第 4 回 スタートアップ助成 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市のさまざまな課題に取り組む芸術活動を支援しています。

このたび、令和 5(2023)年度 第 4 回 スタートアップ助成の対象事業を決定いたしました。

今回は、196 件の申請があり、46 件を採択しました(採択率 23.5%)。助成予定総額 28,274 千円です。

■ 令和 5(2023)年度 第 4 回 スタートアップ助成 申請・採択件数

	申請件数		採択件数	
	個人	団体	個人	団体
音楽	14	28	1	7
演劇	19	40	3	11
舞踊	5	13	3	4
美術・映像	34	10	11	1
伝統芸能	7	8	3	1
複合	8	10	1	0
合計	87	109	22	24

・対象期間:2024 年 4 月 1 日以降に開始し、2024 年 12 月 31 日までに終了する事業

■ 令和 5(2023)年度 第 4 回 スタートアップ助成 採択事業 一覧

申請 196 件、採択 46 件

活動分野	活動内容	団体/ 個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)
音楽	都内での芸術創造活動	団体	Verset Versé	Verset Versé 2nd Concert フランス合唱音楽の夕べ Vol.2	981
			opus1	opus1 × 東京烤鴨：集まれ！日本と中国の作曲家たち！	1,000
			木の音楽会実行委員会	木の音楽会 Vol.3 『踊り出すアンサンブル』	879
			Old instruments Research Project	パリのバソーン～Around 1800～（仮）	857
			Novanta Quattro	オッフェンバック《天国と地獄》——101年目の浅草オペラ	1,000
			4Brothers	4 Brothers 第二回公演 マジめに！楽しく！いきましよう！！	324
			夏のコンサート実行委員会	音楽朗読劇～夏のこわい話～	1,000

活動分野	活動内容	団体/ 個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)
音楽	都内での芸術創造活動	個人	鈴木崇弘	第4回鈴木崇弘室内楽シリーズ アンフォルメル サウンド・オブ・ワンダー	300
演劇	都内での芸術創造活動	団体	劇団びにいる	朱に交われれば黒くなる	475
			maars inc.	『夫婦』	1,000
			プテラノドン	青春にはまだはやい(仮)	1,000
			D地区	おかえり未来の子	1,000
			はちみつ	はちみつ第3回公演『砂の上の街』(仮)	1,000
			&Co.	木村悠介 新作公演『ハムレットの女たち』	1,000
			コーポ 指	第4回公演『はくり』(仮)	622
			Hearts & Souls	ちょっこりひょうきん島 第3回公演『法王庁の避妊法』	1,000
			娑婆駄馬	娑婆駄馬「星になる(仮)」	1,000
			幻視譚	幻視譚 [傷-風化]	1,000
		紙魚	紙魚「ハムレット」	1,000	
		個人	柴田ありす	舞台「溢れる」(仮)	300
			川久保晴	川久保晴一人芝居 第一回単独劇場公演	300
長井健一	宝宝(1かいめ)『敗北じゃないか！(仮)』		243		
舞踊	都内での芸術創造活動	団体	潜熱	潜熱 トーナメントコンペティション(仮)	1,000
			KUROKO	自主公演	1,000
		個人	杉本音音	《UzumeKuru ウズメクアル》	300
			鶴家一仁	The Speech Condition	300
			宮悠介	宮悠介単独主催公演「なんで踊ってるか全く分からないし、誰かに分かって貰えるとか全然思っていないんだけど、たぶん共鳴して一緒に震えたいんだとおもう。みんなと。」	300
	国際的な芸術創造活動	団体	Walks Project	Japan-Taiwan Butoh Dance Exchange 2024	1,000
			武本拓也	武本拓也 ヨーロッパツアー	1,000

活動分野	活動内容	団体/ 個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)
美術・映像	都内での芸術創造活動	団体	宮森みどり+	Trace a Day vol.2 会社員 (仮)	1,000
		個人	岡本昌也	seam-縫い代-	300
			赤澤玉奈	グループ展「水辺にて、泳ぐものたち」 (仮)	300
			砂守かずら	劣化ネガフィルム修復アーカイブプロジェクト	300
			清水琳名	現場のモラル	300
			根本祐杜	根本祐杜 美術展 個展「人」	300
			長田ボンシリ・アリサ	Wind, Please hear your whisper	300
			山下港	山下港個展「Unit-単位-」	300
			倉知朋之介	倉知朋之介 個展 「未定」 (仮)	300
			戸田健太	WERNER MEAT SHOP	296
	国際的な芸術創造活動	個人	陳威廷	陳威廷 Chen Wei Ting	300
			辻梨絵子	SomoSベルリンにてレジデンスプログラム	300
	伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	芬の集	芬の集
個人			花柳貴伊那	花柳貴伊那 日本舞踊公演「Signet vol.1」	300
			内間安希	琉球古典音楽 四季の歌会 II	300
青木礼子	青木礼子 鳥越菜々子 第一回デュオリサイタル	300			
複合	都内での芸術創造活動	個人	林翔太郎	Wild Conversation	197

■ 令和5(2023)年度 第4回 スタートアップ助成 採択結果の概況

スタートアップ助成は、東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする新進の芸術家や芸術団体等がチャレンジする新たな芸術活動を支援する助成プログラムです。令和5年度第4回の本公募では、196件の申請があり、46件の採択となりました。令和5年度第2回(170件)、令和5年度第3回(185件)と申請件数は増加しており、過去の申請者の再チャレンジも散見されました。今回の申請では、申請受付期間の締切直前のお問い合わせや申請が複数件ありましたが、そのうち、事業内容が十分に書かれていない申請や、公募ガイドラインに記載されている申請の要件に合わないものがありました。申請をご検討の際は、事前に公募ガイドラインやQ&Aを確認の上、事業の具体性や実現性を明確に記載していただくようお願いします。オンライン申請フォームでは、どの画面にも公募ガイドラインのリンクがありますので、申請フォーム入力中でも、不明点がある際には公募ガイドラインを参照していただくことをお勧めし

ます。また、公募説明会も複数回開催していますのでご活用ください。なお、スタートアップ助成は、2024 年度から年間 3 回の公募に変更になります。申請受付期間と助成対象事業の実施期間をご確認いただき、適切な時期にご申請いただきますようお願いいたします。

● 音楽分野

音楽分野では 42 件の申請があり、うち 8 件が採択となりました。いずれも申請者が目指すビジョンや企画内容が申請書や企画書にしっかりと明記されたうえで、事業スケジュールや収支予算に齟齬がない事業が採択に至っています。今回はクラシック音楽・現代音楽の申請事業が多く採択となりましたが、その内訳はオペラ団体や合唱団体、作曲家集団や声楽アンサンブル、器楽アンサンブル等、多様な活動形態を取っています。一方、申請時点でプログラムや出演者の未定が多い事業や、申請者のこれまでの活動からみて独自性・挑戦性に乏しい事業は不採択となっています。主催名義と申請事業者名が異なり、要件不備となる事業も複数ありました。今回不採択となった事業でも、申請要件を満たしていれば再申請は可能です。審査の観点や申請要件、収支予算書に記載の費目が助成対象となるかをご確認の上、意欲的な事業のご申請をお待ちしております。

● 演劇分野

演劇分野では 59 件の申請があり、14 件が採択となりました。採択に至った事業では申請者のこれまでの活動を踏まえたうえで演劇表現における独自性や作品制作の新たな方法・コンセプトが具体的に書き込まれていました。今回は既存戯曲や翻案作品の上演、オリジナル作品の再演や再構成を予定している企画が採択事業の半数以上を占めました。また、死・セクシュアリティ・宗教といった公に語られにくいテーマについて、演劇を通じて向き合うことで同時代的な解釈を提示しようとする事業も複数採択に至っています。ハラスメント防止や創作環境の改善は事業実施の前提になりつつあります。独自性やチャレンジ性について漠然とした説明にとどまっていたり、申請書において具体的な事業内容や目的、特に取り組むべきこととの間に一貫性が見られない事業は不採択となっています。申請に際しては、審査の観点や公募ガイドラインを今一度ご確認ください。

● 舞踊分野

舞踊分野の申請は 18 件あり、ジャンルとしてはコンテンポラリーダンス、舞踏、バレエ、ストリートダンスのほか、ジャンルを横断するものも複数ありました。今回は団体からの申請が多く全体の 7 割を占めました。採択された事業は、海外フェスティバルに参加する事業や、国際コラボレーション企画、初の自主公演を行う企画、ドラマトルクと協働でクリエーションを行う企画などバラエティに富んだ内容となっています。いずれも事業計画が具体的に練られており、チャレンジする点が明確なものが採択されています。不採択となった申請の中には、コンセプトに対して実施方法の検討が不十分なものが多くありました。また、計画が具体的であっても、申請者やスタッフの実績、団体の運営基盤に照らして過大な計画になっているものは採択に至りませんでした。コンセプトや事業計画を申請者にとって実現可能な内容に具体化した申請をお待ちしています。

● 美術・映像分野

美術・映像分野は 44 件の申請があり、12 件が採択に至りました。個展・グループ展が 8 件、パフォーマンスが 2 件、海外レジデンスでの滞在制作・発表が 1 件、短編映画の製作・上映が 1 件となっており、テーマに対して独自のアプローチや取り組みがあり、展示・公開方法が具体的に示されている事業が採択に至っています。また今回は、詩や言葉を軸に作品を創作するもの、演劇、映像、パフォーマンスなど領域横断的に活動する作家が核となる事業が目立ちました。一方、理念やコンセプトの説明のみで具体的な実施内容が明示されていないもの、表現が抽象的で分かりづらいもの、これまでの活動からの飛躍やチャレンジが十分に示されていないもの、予算が現実的でないものなどは不採択となっています。また、都内で実施する事業で、申請者が主催者ではない場合は要件不備となりますのでご注意ください。

● 伝統芸能分野

今回は 15 件の申請があり、そのうち 4 件が採択となりました。採択に至った申請者の年齢層は 20 代・30 代で、平均年齢が高めな伝統芸能分野としては若い層となっています。いずれも申請内容が練られており、具体性・実現性が明確でした。また、これまでの自分の活動をきちんと踏まえた上で、この先も伝統芸能の活動を続けるために必要な、意義ある挑戦であることを示している申請でした。不採択となった申請には、これらの点が全体的に弱いものや、当助成の趣旨に適していないもの等がありました。伝統芸能を継承する表現者として今回の挑戦がどのように自分のステップアップとなるのかを明確にし、自分の将来像を見据えた挑戦的な申請をお待ちしております。

● 複合分野

複合分野では 18 件の申請があり、採択は 1 件となりました。他分野との融合により、新たな手法の開拓が見込まれる事業が採択となっています。不採択となった申請の中には、芸術創造活動を主な目的としていない申請もありました。申請の際は公募ガイドラインの事業及び申請者の要件、審査の観点を確認し、事業内容をよく検討した上でご申請いただきますようお願いいたします。

■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。

提出された申請書類をアーツカウンシル東京が精査し、事前調査や外部有識者の意見を踏まえて助成課長が評価案及び採択原案を取りまとめます。その後、アーツカウンシル東京機構長の審議を経て、公益財団法人東京都歴史文化財団が決定します。

2024 年度 第 1 回 スタートアップ助成の申請受付期間は 2024 年 5 月 2 日(木)10 時～5 月 23 日(木)18 時です。

助成対象期間は 2024 年 9 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までとなります。

申請受付開始に先立ち、公募ガイドラインを 2024 年 4 月 15 日(月)に公開予定です。

詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/>

<本事業に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 活動支援部助成課 担当:玉虫、原
TEL : 03-6256-8431 E-mail : startup@artscouncil-tokyo.jp

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部広報課 広報担当:工藤、圓城寺
TEL : 03-6256-8432 E-mail : press@artscouncil-tokyo.jp